

自由な織物「さをり」ってご存じですか？



発行
きよべ呉服店
0120-62-0227
蔵布都 藍
0763-62-3118
城端にしまち通り
FAX 0763-62-3733

WebSite(URL)
www.craft-ran.com/kiyobe

「店長のきもの日記」
(ほぼ毎日書き込み中)
www.craft-ran.com/kiyobe/kimono.html

「これからあるイベント案内」
(町内のイベントも載せています)
www.craft-ran.com/ht/event.html

「店長の道楽三昧」
(店長の個人サイト、内容薄し)
www.craft-ran.com/seibe/

現代手織 さをり展

二十日永から
二十四日日まで

自己表現を目的とする織物「さをり」を使った作品展です。マフラーなどの作品を展示します。
製作 宮川和子さん 金嶋茎子さん



さをりとは？

さをりは城みさをさんという方が今から三十年以上前の五十七歳のときから始めた新しい手織りの名前です。それは「自分の好きに好きに織ればよい」自己表現を目的とする手織りです。

自分の感性そのままに無心で織る。織られた布には自己の秘められた感性が表現されています。過去の伝統やしがらみ、方法論にとらわれない新感覚の手織りという意味です。

現代手織
さをり展
とき 11月20日～24日
ところ 蔵布都 藍
さをり機で織れます(無料)
20日は宮川さんが来られます

城みさを
「こころの恋人」さをり
近年、電子顕微鏡の発明によって人間の脳の組織が解明されたことと解剖学者、養老孟司教授が「NHK人間大学」で発表されました。すべての人間はDNAに組み込まれて、感性をもつて生まれてくる。それは刺激によって増殖し自発性によってさらに成長する。しかも老いても衰えないという。これをテレビの前で聞いた瞬間、私は跳び上がった喜びました。じつとしておれなくてひとりで躍っていました。アルキメデス程ではないにしても、よし、いいことを聞いた。これで安心して自分の思いを貫くことができる。

私は今から約四十五年前の三十五歳の頃、そのことを体験を通して知りました。「生け花」の指導の中で。彼女等は教える前から一人一人それなりの感性を持っている。いや、いや。教えることはむしろ罪悪だ。自分のコピーを作る行為だ。やってはならないことではないか。えらいものを見つけた、世の中どうにかしているぞ。それが私の信念となって、深く心の中に住みついてしまったものであります。けれどそれは突然見えたものでありません。二十五歳の頃、目の鱗の落ちることに気づいた。自然の型を習ったに過ぎない、自然の



美を生きるものではなく、たこと。そこから室町時代の世阿弥の頃の「原点」に戻ろうと、自分の中の格闘が始まりました。そこで至った結論は「教えるのじやない、引き出すのだ」ということでした。余りの楽しさに我を忘れて取り組まされたが、多忙の余りに遂に三年半で病を得て断念、それ以来十七年間の専業主婦生活を。その後、3人の息子の独立を見て「第三の人生」とばかりに手織りを始めました。ところが、趣味のつもりの手織りの中に再び同じものを見たのです。深く埋めたい胸の火が再燃しました。世の中これだけの見ていることはできなかったのだ。黙って見ていることはできなかったのだ。一般女性に呼びかけました。

その時開いた「わたしの手織り」と題した講習会には、定員の十倍の申込みがあったのには驚きました。講演では「見本通り」「先生の真似」の中からは、「自分」が見つかりつけないことを強調しました。私はずっと「人々の中から引き出す。おびきだす」というテクニクを身につけていました。それを織りに用いたという方法は、もの見事に的中しました。「自分の中にこんな能力があったとは！」と目を輝かせる人々が次々と現れました。DNAの中の感性は、刺激によって増殖し、自発性によってさらに成長するという法則の通り、このことを目の前で見ました。「教わって知ったことよりも自ら発見したことのほうが数倍も嬉しい。」人は感動することによって動く。「これはひとりです。これ程面白いことではない。人々は勝手に自分を育てていきますか？」

伊那紬展

11月20日(水)～24日(日)
於きよべ呉服店

素朴な信州の伊那紬をご紹介します。

信州には伊那紬(いなつむぎ)、上田紬、松本紬、飯田紬があり、ひとくくりにして信州紬とよばれることが多いです。

しかしそれぞれに特徴があり、伊那紬は草木で染め手織りした、手触りの温かい紬です。

(ちなみに上田紬は縞紬、松本紬は山繭紬、飯田紬は格子柄) お気軽にお越しください。



作って みま クレイクラフト せんか？

色の付いたプラスチック粘土をこねてオープンで焼くとあら不思議。カチカチに固まります。童心に還って小さい物をいろいろ作ってみませんか？

粘土 210円
量り売り ¥15/g
店内で焼くことも出来ます。
1回 100円



親子で作った人形。4-6g

はぎとうじん(綿入れ)入荷しました。

急に寒くなりましたね。昨年あつという間に完売した「はぎとうじん」が入荷しました。子どもサイズもあります。店内でお手にとってご覧ください。

織姫体験講習会参加者募集中！

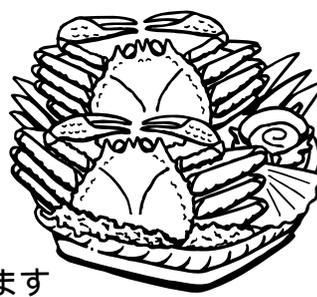
機の町城端で織物に挑んでみませんか？

11月23日・30日 卓上ばたで30cmほど織れば
12月7日・16日 縫製して巾着になります。
1月11日・18日 定員は毎回8人。
(いずれも土曜日) 参加費は材料代500円

要予約 城端町商工会 城端にぎわい館「じゃんとい」
電話 0763(62)2163 Ori工房「花糸織」駅前)

フラワーカードの大交換会 カニバル 11月23日(土曜)

場所 じょうはな
にぎわい館
『じゃんとい』
(旧Kマート)
毛ガニ以外にもいろいろあります



頭の体操	の解答
2664	499
105	500